

災害用常備品（食料）のフードバンクへの寄贈について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、社会貢献活動の一環として、コープフードバンクを運営する生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合（代表理事 理事長 倉田 秀昭）に対し、災害用常備品（食料）約5,600食を寄贈いたしましたので、お知らせいたします。

寄贈したのは、当行が大規模災害等の発生に備えて備蓄している缶入りパンやご飯、ハンバーグ等であり、コープフードバンクを通じて、支援を必要とする福祉分野の施設・団体等に無償で提供される予定です。

当行は、コープフードバンクの「法人サポーター」となっており、今後もフードバンク事業に対する協力・支援を通じ、社会貢献活動を継続してまいります。

1. 寄贈品

非常用常備品（缶入りパン、ご飯、ハンバーグ等） 約5,600食

2. 寄贈先

生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合

以上

《関連するSDGs》



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

